

## 第1回第4部会(H28.11.24開催)での主な意見と対応

## 第1次総合振興計画の成果(個別事業別)について

	区分	主な質疑内容	回答・対応等
①	「4-2地域福祉の充実」 個別事業No.305	地域総合福祉推進事業支援の「見守り事業」と「ケアネット活動」を一本化して欲しい。	市が取り組んできた「見守り事業」と県社協が助成金を出して県下で取り組んでいる「ケアネット活動」について、社協が一本化に向けた検討を進めており、市でも協力していきたい。
②	「4-6子育て支援の充実」	病児保育について、受入れキャパシティの増加を検討して欲しい。 三島保育所に対応する病児病後児保育は、1日4人で受入れ枠が少なく感じる。 今後の病児保育に対する方針と黒部市民病院の小児科の体制がどうなってきたのか、経緯を教えて欲しい。	・H27年度まで、「こぼと(二本垣医院)」と「くるみ(三島保育所)」で病児・病後児保育を実施。H27年度実績は、年間平均で「くるみ」0.6人、「こぼと」は1.4人、全体で2.1人/日だった。「こぼと」が閉院した今年度の9月までの「くるみ」の実績は1.5人/日程度で、定員上限4人の利用があった日は4回。今後、利用状況をみながら対応を検討する必要はあるが、概ね充足していると認識している。 ・黒部市民病院では、平成27年4月から小児科常勤医師が4人から5人となった。新川医療圏の公的医療機関で常勤の小児科医がいるのは、黒部市民病院のみである。富山県地域医療再生修学資金貸与制度が創設され、小児科医の増加を期待している。
③		保育所シニアサポーターが安心して園児と携わる活動ができるよう、民間保育所同様に園で傷害保険に加入してほしい。	実情を確認して対応を検討したい。

## 施策の現状・課題及び施策推進の方針等について

	区分	主な質疑内容	回答・対応等
④		<①施策の現状>欄の⑤国民健康保険事業の充実に「国民健康保険の健康診査受診率目標65%が達成できていない。」とあるが、具体的な対応が記載されていない。今後、どう対応するのか。	事業メニューの中で個別事業が位置付けられるので、受診率向上の取り組みも個別事業の中で対応していく。
⑤	「4-1保健・医療の充実」	<⑤施策を推進していく際の方針>欄のA. 施策が目指す将来イメージの③に「医療費の抑制」とあるが、「医療費の適正化」の表現の方が良い。	「抑制」は不適切な表現であり、「適正化」に修正したい。
⑥		資料3-1で第1次計画の事業評価を行っているが、行政側が取り組みを進めることで達成できる指標(アウトプット指標)の達成状況は良いが、施策の結果として反映される指標(アウトカム指標)が達成していないようである。例えば、がん検診の受診率の未達成をどう対応していくのか。	対象とするがん種別の見直しも含め、受診率向上に向けた取り組みを検討してまいりたい。

	区分	主な質疑内容	回答・対応等
⑦	「4-1保健・医療の充実」	近い将来の人口減少による患者減少が想定される中、国の方針として病床数などを削減された場合、在宅医療が絶対に必要となる。	地域包括ケアをどう考えるか、どのような支援がいいのかなど、関係機関と協議しながら手法の検討を進めていきたい。
⑧		医師確保も重要だが、訪問看護する看護師も不足している。	
⑨		訪問看護は、黒部訪問看護ステーションで対応することになるが、収支状態が良くなく、赤字分を他から補てんしている状況であり、今後の在宅医療を継続するためにも支援が必要である。	
⑩		がん検診の受診率が下がるのはなぜなのか。検診への参加を促し、必要性を訴える仕組みが必要。	
⑪	「4-3高齢者福祉の充実」	老人クラブ会員数の減少について、今後どのような対策を行っていくのか。	事業メニュー「高齢者の社会参加と交流の促進」の中の個別事業でニーズの多様化に対応していきたい。
⑫		任意団体は強制力がない。老人クラブや婦人会などは1つ無くなると連鎖的に無くなるものであり、地域の問題として解散しないようにすべき。	貴重なご意見として参考にさせていただきます。
⑬	「4-4障害者福祉の充実」	要援護者台帳(地図情報)を市と社協で保管しているが、地域の人把握しておらず、いざという時に使えない。リスクを覚悟してもう少し情報を提供できないか。	災害時に1人で避難ができない人の名簿を作成している。登録者から、支援者に名簿を提供することに対して同意を得ているところであり、今後、名簿を提示できる予定である。

#### その他

	区分	主な質疑内容	回答・対応等
⑭	その他	第4部会全体の施策全体の事業費を提示して欲しい。	第4部会関連事業費は、H27年度実績で約75億円。後期計画(5年間)の計画額は約286億円、H27年度末時点の進捗率は約67%となっている。
⑮		国では、2020年に向けて分煙などのタバコ対策を進めようとしている。市でも無煙対策の徹底について検討してもらいたい。飲食店でも喫煙できなくなるので観光業に影響が出るかもしれない。	無煙対策については、健康増進課が策定した黒部市健康増進計画に基づき、対策を推進している。2次の総合振興計画においても事業メニュー「健康づくり基盤の充実」の個別事業に位置付け、国の施策に対応した取組みを進めていきたい。
⑯		特定健診、特定保健指導の必要な人の受診率等が低いことや糖尿病の重症化予防については、保健センターの啓発活動や保健指導等により健康寿命の延伸を図ってもらいたい。	ご指摘を踏まえ、関係機関等と連携しながら取組みを強化していきたい。また、健康寿命の延伸に向けた各種啓発活動や保健指導の充実については、個別事業の一つとして計画に位置付けたい。
⑰		認知症対策は、早期発見、治療の取組みや地域で暮らしていける体制づくりが必要。	事業メニューに「認知症施策の推進」を追加し、認知症初期集中支援推進事業や地域での見守り体制の構築などを行っていく。
⑱		新たに「地域医療推進事業」を中分類として項目に出し、事業メニューに「在宅医療の充実」とあるが、今後は介護と在宅医療・療養との連携も充実させて欲しい。	介護と在宅医療・療養の連携については、すでに内容としては網羅していると思うが、個別事業の中で対応していく。

### 第1回部会以降の意見・提言

	区 分	意見内容等	回答・対応等
①	基本計画	<p>若い方が宇奈月温泉に来ていただくため、次の4つの取組を提案する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①空き家バンクの充実</li> <li>②地域おこし協力隊の宇奈月温泉への配置</li> <li>③宇奈月温泉街でのチャレンジショップの設置</li> <li>④山の活用(海外の方々が日本の自然に興味を持ち、気軽に訪れる観光の取組み)</li> </ul>	<p>①及び②は第6部会(協働・行財政)、③、④は第2部会(産業・観光)の協議項目に属することとなります。          提案いただいた取組については、今後、個別事業を検討していくにあたって、参考とさせていただきます。</p>